

すみれ学級 通信

第10号 2020年9月1日

●発行 公益財団法人 すみれ学級 理事長 藤井 富生
〒879-7761 大分市大字中戸次4241番地の33
TEL 097-585-5865
FAX 097-585-5328
E-mail: info@sumire-class.jp

* 本部の住所が変わりました



すみれ学級
1組 敷戸教室・進学教室 (大分市)
2組 大津教室 (大分市)
3組 小池原教室 (大分市)
4組 別府はるかぜ教室 (別府市)
5組 三重教室 (豊後大野市)
6組 岩田教室 (大分市)
野口ふれあい子どもカフェ (別府市)

コロナ禍のすみれ学級

大分県下の小中学校は、新型コロナウイルスの感染予防のため、3月から数か月間休校となりました。

すみれ学級は、一部の教室(*)を除き、休むことなく続けました。休校で学校給食が無い中、ひもじい思いをしている子ども。家にひとりで、あるいは子どもだけで過ごしている子ども。ひとりでもすみれ学級を必要とする子どもがいる限り、教室を開けておくべきだと考えました。教室で食事をとり、宿題をしたり、遊んだりするという子どもの居場所であり続けることにしたのです。

学校が再開するまで、すみれ学級に来る子どもは通常より減りました。保護者が子どもの感染予防のために参加を控えたことにもありますが、保護者が職を失い、子どもと一緒に過ごせるようになったという話も聞きました。

学校が再開されると新しく参加する子どもも増え、すみれ学級に子どもたちの笑い声が戻ってきました。



5組 三重教室

コロナ禍で経済が悪化する中、休業や解雇で厳しい状況に置かれている方がたくさんおられます。食事を満足に取れない家庭もあると思います。

すみれ学級はこれからも子どもを社会で育てていく一角をなすよう活動を続けてまいります。

皆さまのご支援・ご指導をお願いいたします。

* 高齢者施設・公民館を利用している教室と、部屋が狭く3密が避けられない教室は一時的に閉鎖しましたが、学校再開後は感染予防対策を万全にした上、教室を再開しました。



加藤
登紀子
55th ANNIVERSARY
CONCERT 2020

新しい光 未来への詩

加藤登紀子子ども食堂支援チャリティーコンサート

日時 10月2日(金) 会場 ホルトホール大分 大ホール
昼の部 開場15:30・開演16:00 / 夜の部 開場18:30・開演19:00

「祈り歌い、手を差し伸べ、心を捧げる」 加藤 登紀子

どんな時も幸せな明日を願い、人々は歴史を綴ってきたのです。
2020年は予想もしない試練の年となりましたが、
命の大切さを見つめる大事な時なのだ、と思います。
どんなことがあっても子どもたちを守るための子ども食堂を、
精一杯応援するコンサート、たくさんの思いを熱く語り、
心の底から歌いたいです。楽しみに待っていてください。

主催：加藤登紀子子ども食堂支援チャリティーコンサート実行委員会 (会長 二日市 具正)
協力：トキコ・プランニング
後援：大分県/大分県教育委員会/大分県社会福祉協議会/大分市/大分合同新聞社/朝日新聞大分総局
毎日新聞社/読売新聞社/西日本新聞社/OBS大分放送/TOSテレビ大分/エフエム大分

前売券：SS席7,000円/S席6,000円/A席5,000円
自由席3,000円 *当日券は1,000円増
プレイガイド：トキハ会館/エトウ南海堂
ローソンチケット/チケットぴあ

*コンサートの収益金は経費を除いて、大分県社会福祉協議会に寄付します。 (お問い合わせ すみれ学級)

進学教室

1組（敷戸教室）

中学生を対象にした高校受験のための進学教室は、9月から火曜日も開催することになりました。月曜から土曜、17時から20時まで1組で学習することができます。

大分大学の学生さんが、個別指導を行います。



わからないところを何度でも教えてくださいます。（中学生）



教えることの楽しさ、難しさの経験は、今後役に立つと思います。（大学生）

生理用品の無償配布

2018年10月からすみれ学級に参加する小学4年生以上の女子児童・生徒に生理用品の無償配布を行っています。

これまで500セット（1セット/2ヵ月分）を配布しました。

また、生理用品の無償配布を拡げるため、夏休み前に大分市の3校に2ヵ月分の生理用品を寄贈しました。



敷戸小学校（110人分）
鴛野小学校（79人分）
東植田中学校（221人分）

先生から「生徒の一部が困っていることは感じていましたので、有効に使わせていただきます」とお礼の言葉がありました。

大分大学経済学部 体験学習発表会

〈8月21日〉

すみれ学級1組（敷戸教室）で7月6日～22日に実習した学生さんによるリモート発表会が開催されました。「子どもたちにどんな居場所があれば楽しいか」というテーマで、8つのチームでアイデアを競いました。

グランプリはチーム名「!!」。身近な疑問や関心事をクイズにして、楽しく学び、子ども同士のコミュニケーションをはかるといった内容です。すみれ学級の弱点をよく観察しており、小学生と中学生の交流もでき、すぐに実践できる提案でした。

準グランプリは「マスクすくすく」。マスクの着用率をあげるため、子どもと一緒にマスクを作るというものでした。

すべての発表がすみれ学級の成長に資するもので、学生さんの若々しい感性と知性を感じさせるものでした。

すみれ学級の お誕生会



3組 小池原教室



4組 別府はるかぜ教室

毎月末に、お誕生会を行っています。みんなで「ハッピーバースデー」を歌い、ケーキとジュースでお祝いします。誕生日の子どもは、はにかみながらもうれしそうにしています。

● お弁当をいただきました！

大分青年会議所「子ども未来食堂」から、コロナで臨時休校が続く子どもたちにお弁当が届きました。

子どもたちは大喜び。大好評でした。



2組 大津教室

新型コロナウイルス感染予防対策

マスクを着用して入室します。

受付でスタッフが体調をたずね、非接触型体温計で熱をはかり、37.5度以上あれば帰宅させます。

手洗い後、手指消毒をします。

室内は換気し、机やドアノブなどは消毒液で拭きあげます。



食事の時、人数が多い場合は、時間を分けて食事をとらせています。

2020年度第1回研修会 8月2日

「発達障害児童・生徒に対する、生徒指導・学習指導の在り方について」

講師 社会福祉法人 萌葱の郷
臨床心理士 斎藤範子先生



スタッフ研修会を開催しました。発達障がいがあっても緩やかに成長していることと、スタッフ自身がいまず自分の特性を知ること（自己理解）で子どもとの関わり方が深まっていくことを学びました。

1組の学習指導員から「子どもの話をよく聞く、ほめる時はすぐにほめる、子どものいいところを探しほめることを実践している」と報告がありました。

（研修会は一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構助成事業として開催しました）

すみれ学級の年会費・寄付金は税額控除の対象となります。